



せたなっ子を育てる健全育成事業



スキー教室【大成区】

1月11日(水)、13日(金)、16日(月)、17日(火)、19日(木)の5日間、大成スキー場において「スキー教室」が開催されました。

幼児11名、小学生27名、中学生3名合わせて41名が参加し、大成スキー協会の指導者の皆さんに協力いただいたことにより参加者が満足できる指導内容となりました。

初心者スキー教室【北檜山区】

1月23日(月)、25日(水)、27日(金)の3日間、丹羽スキー場において小学生を対象とした初心者スキー教室が開催されました。

この教室は、昨年度よりせたなスキー協会の協力のもと実施しており、3日間とも約20人の参加者が集まり大変好評でした。



せたなスキー協会から多くの指導者の皆さんに協力していただいたことにより、参加者全員がそれぞれのレベルに合わせ楽しみながら上達することができました。



雪合戦体験

1月28日(土)北檜山スポーツ公園テニスコートにおいて、雪合戦体験が開催されました。

参加した23名の小学生は北檜山雪合戦協会の指導のもと、基本的なルールや動き方を学び、3グループに分かれて実際に試合を行いました。

試合は、途中吹雪になり視界が悪くなりましたが、参加した子どもたちはみんな真剣そのもの！白熱した戦いが繰り広げられました。

試合の後は、北檜山若葉会の皆さんに調理していただいた豚汁を参加者全員でおいしくいただきました。



瀬棚区移動スキー教室

1月28日(土)、ピリカスキー場において、瀬棚区移動スキー教室が開催されました。今年度の参加者は幼児から一般まで30名。

講習希望者には講師にS A J公認ピリカスキー学校の指導員をお願いしました。

小学1年生は、これから初めてのスキー授業が始まることから、「頑張るぞ！」と口々に意気込んでいました。





第22回大成スキー大会

1月21日(土)、「第22回大成スキー大会」(せたな町体育協会大成支部主催)が大成スキー場で開催されました。当日は、幼児から一般まで61名がエントリー。日々の練習の成果が試された大会となりました。

幼児の部では、2才から6才までの11名がエントリーし、滑る姿はとてかわいらしく会場内は和やかな雰囲気!そして一般の部では、毎年恒例の仮装で、会場が大いに盛り上がりました。

競技終了後は、お楽しみ抽選会あり、あたたかい豚汁ありで、楽しく有意義に過ごすことができました。



幼児部門	第1位
幼児(直滑降)	しみず しょうき
幼児(大回転)	ひらさわ まちこ

大回転部門	第1位
小学校低学年	女子 西村 百華
	男子 田原 全将
小学校中学年	女子 平澤 いちこ
	男子 櫛引 渉
小学校高学年	女子 佐野 涼花
	男子 平澤 亮斗

大回転部門	第1位
中学生・高校生	女子 田原 史夕
	男子 横田 朝陽
一般	女子 藤谷 久子
	男子 西村 竜太

*結果(1位のみ)

2012.3.14 (水)

21th ジョン神塚 ピアノコンサート

瀬棚町民センター

開場 6:30pm

開演 7:00pm

チケット 1,000円 (高校生以下 無料)

[チケット取扱場所] 教育委員会・各教育事務所

[問い合わせ] 生涯学習課 神田 0137-84-5111



リズム

▼日本中を震撼させた、あの悪夢の3・11から1年が経過しようとしている。今、被災地は、そして子どもたちは…

▼地震と津波が残した瓦礫は一見片付いたかのように見えるが、処分受入先が決まらない。また、離村を余儀なくされ、仮設住宅で寒さに震える人々がいる。勤務先がなくなり、職を失った人々がいる。肉親を失った人々の悲しみは消えることはないが、一日も早い復興を願うばかり。

▼それにしても、おぞましい原発事故。「水素爆発」「メルトダウン」「放射性物質の放出」「汚染水の流出」「大気・海洋・土壌汚染」「放射線量増加」「内部被曝」「半減期」「風評被害」…警戒区域「全村避難」…。子どもたちが、ふるさとに戻ることは?再び柔らかな草の上で寝ころび、清らかな水と空気の中で暮らすことは?

▼原発事故の真相が見えない。そして放射性物質がもたらすことの実態も。当事者である電力会社の会見はおよそ他人事。「原子力ムラ」の学者や役人は責任のなすり合い。政治家は足の引つ張り合い。その結果、除染も最終処分方法も遅々として進まず。賠償問題も然り。戸惑い、苦しむのは生活弱者である被災者…。やり場のない怒りが募る。

▼私たちは次の世代に「青く、美しい地球を」との思いを抱いていたが、 Fukushimaは数百年後にも消えることのない汚点を残してしまっただけ。しかし、悲観ばかりじゃ前に進めない。一人の心は弱くても、支え合う心は果てしなく強い。今こそ「絆」の大切さを実感し、他者を思いやる気持ちで、前を向いて歩こう!